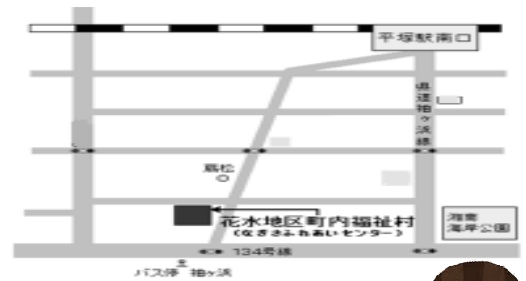


花水福祉村だより

発行日：平成28年3月

第30号

発行元：花水地区町内福祉村運営協議会



ゴミ出しに困っている人たちがいます



■ゴミ出しの相談が増えています■

福祉村への相談（生活支援）の中にゴミ出しの支援の相談があります。理由は様々ですが2階～5階建の公営住宅や民間アパートに住む高齢の方々からの依頼が多いようです。福祉村でも速やかに対応したいのですが、福祉村ボランティアでも対応しきれない状況です。他の機関につなげる事例も多いことから、今回の福祉村だよりでは、支援を必要とする方々へのゴミ収集サービスについて調べてみました。

■平塚市のゴミ収集について■

平塚市では福祉部と環境部が連携し、高齢者や障がい者世帯への戸別収集の取組を行っているそうです。

ただし、対象者は下記のような条件があり、ケアマネージャーや包括支援センター等を通じ、平塚市高齢福祉課や障がい福祉課に相談していただくこととなります。その後、条件が合えば、循環型社会推進課が現場を確認し、自宅玄関先までの週1回の戸別収集となります。

対象：障がい者手帳1・2級を持つ方。65歳以上の方で要介護認定2以上の方（いずれも独居等他の条件があるので事前に該当するか必ず問い合わせてください。）

申込み：ケアマネージャーや包括支援センター（富士白苑）、あるいは障がい福祉課や高齢福祉課にご相談ください。

富士白苑・包括支援センター

☎0463-61-5050



■行政の個別収集に該当しない人は？■

怪我や病気他の突発的な理由でどうしてもゴミ出しできない場合のサービスとして次のようなサービスがあります。（発行日現在、福祉村で把握している情報です）

・（公益財団法人）平塚市生きがい事業団

家庭サポート班では有料でゴミ出しに対応しているそうです。

☎ 0463-33-2335

・ワーカーズコレクティブ 笑顔

介護保険外の「はる風ケア」として有料でゴミ出しに対応しています。

☎ 0463-36-6118

※各事業者の利用料については直接お問い合わせください。

■地域でのたすけあいは■

花水福祉村でもなかなか対応できない「市民レベルでの支援」ですが、茅ヶ崎市では市内の12地区にあるボランティアセンターが独自に支援プログラムを作っていて、その中にゴミ出しも含まれています。平塚市での福祉村事業に似通った活動ではありますが、大きく違うのは生活支援サービスを有料で行っている点です。利用者にも無理のない金額設定でサービスを行っているそうです。

千葉市では「高齢者ゴミ出し支援事業補助金」という制度があります。高齢者や障がい者で、ゴミ出しが困難と認められた家庭のゴミ出しを支援する団体に、千葉市が補助金を支給するというもので、自治会や老人会が支援団体となっています。

■助け合いの秘訣は人づきあい■

ゴミ出し一つを例に挙げても、いざという時にご近所に助けてもらうには普段からの「お付き合い」が欠かせないのではないのでしょうか？ 付き合いといっても難しいものではなく、「こんにちは」の挨拶一つから始まるものです。

2014年に起きた長野県北部地震では白馬村を中心に住宅54棟が全半壊したにも関わらず死亡した人がおらず「死者ゼロの奇跡」と言われています。

この奇跡の背景にあるのが普段からの住民同士の助け合い(共助)だったそうです。お互いに顔の見える関係だったから、家具の下敷きになっても早い段階で住民同士での助け合いができたのだそうです。

反対に、阪神大震災で犠牲者が多かったのには大学生など「近所づきあい」の少ない事も要因の一つと言われています。

■まずは声をかけてみよう■

もしかしたら、ゴミ出しに困る人のいない地域は白馬村のように「死者ゼロの奇跡」の地域なのかもしれません。また、ゴミ出しに困るのは高齢者に限ったことではありません。若い世代のゴミ出しを地域の高齢者が支援することもあるかもしれません。普段から隣近所の方と気軽に声をかけあい、困った時には助け合える関係を築いていけるよう、明日からトライしてみませんか



❀花水福祉村では、お住いの地域近くでのゴミ出しに協力してくださる方を常時募集しています。少しの時間で出来る助け合いにご協力ください❀

花水小学校との交流

折り紙指導 1年生・2年生(12月)

花水小学校1年生、2年生および担当の先生方への折り紙指導を福祉村ボランティア5名が担当しました。学年音楽会の飾りとして花の飾りが体育館に飾られています。児童の皆さんは一生懸命折り紙に挑戦していました。小学校への折り紙指導は今年で5年目になりますが指導を受けた小学生の皆さんに街で「折り紙のおばさん」と声をかけてもらえるのが嬉しいと指導ボランティアの面々は喜んでいました。

花水地区内にお住いの折り紙好きの方、ぜひ、福祉村ボランティアに登録してください。福祉まつり、公民館まつりなど地域のイベントなどで活躍の場があります。



昔遊び交流 1年生 1月22日(金)実施

恒例となっている花水小学校1年生との昔遊び交流ですが、今年から連合自治会が中心となり、福祉村のほか、花老連、青少年指導員、花水ボランティア他のみなさん61名が楽しい時間を過ごしました。紙飛行機、お手玉、はないちもんめ、コマ回し、ぶんぶんゴマ、けん玉、竹取物語などなど、1年生と一緒に挑戦しました。終了後には給食もご一緒させていただき、貴重な時間となりました。



花水地区町内福祉村(月・火・木・金曜日10時~15時開村)

電話/FAX 0463-21-3401

e-mail hana-fkm@mb.scn-net.ne.jp